

H P C I 計画推進委員会
次世代計算基盤に係るシステム検討ワーキンググループの設置について（案）

令和 3 年 月 日
HPCI 計画推進委員会決定

1 趣旨

スーパーコンピュータ「富岳」は平成 26 年度から開発が開始され、令和 2 年度に完成、令和 3 年 3 月に共用が開始された。今後は、「富岳」を活用して、Society 5.0 の実現等科学的・社会的課題の解決に資する成果の創出が期待されている一方、「富岳」開発プロジェクトについての事後評価を実施する必要がある。

また、「富岳」の次の時代を見据えた我が国の計算基盤の在り方については、文部科学省科学技術・学術審議会情報委員会のもとに設置された次世代計算基盤検討部会で検討が進められているところ、同委員会で検討された方針に則り、我が国の次世代計算基盤として求められるシステムの構成、要素技術の抽出等、技術動向を踏まえた具体的方策の検討を実施する必要がある。

そのため、令和 2 年度で終了したスーパーコンピュータ「富岳」開発プロジェクトの事後評価を実施するとともに、「富岳」開発の実績や課題を踏まえつつ、次世代計算基盤に係る具体的方策の検討を行うため、次世代計算基盤に係るシステム検討ワーキンググループ（以下「本ワーキンググループ」という。）を設置する。

2 検討事項

- ・スーパーコンピュータ「富岳」開発プロジェクトの事後評価
- ・次世代計算基盤に係る具体的方策の検討

3 構成及び運営

- ・本ワーキンググループは、HPCI 計画推進委員会のワーキンググループとして開催する。
- ・本ワーキンググループの構成員は、HPCI 計画推進委員会の委員から主査が指名する者及び、その他検討に必要な知見を有する者で構成する。なお、ワーキンググループの主査は HPCI 計画推進委員会の主査が指名する。
- ・必要に応じて本ワーキンググループの下にタスクフォース等を設置することができる。
- ・その他運営に係る事項は本ワーキンググループにおいて定める。

4 実施期間

令和 3 年 月 日から業務終了までとする。